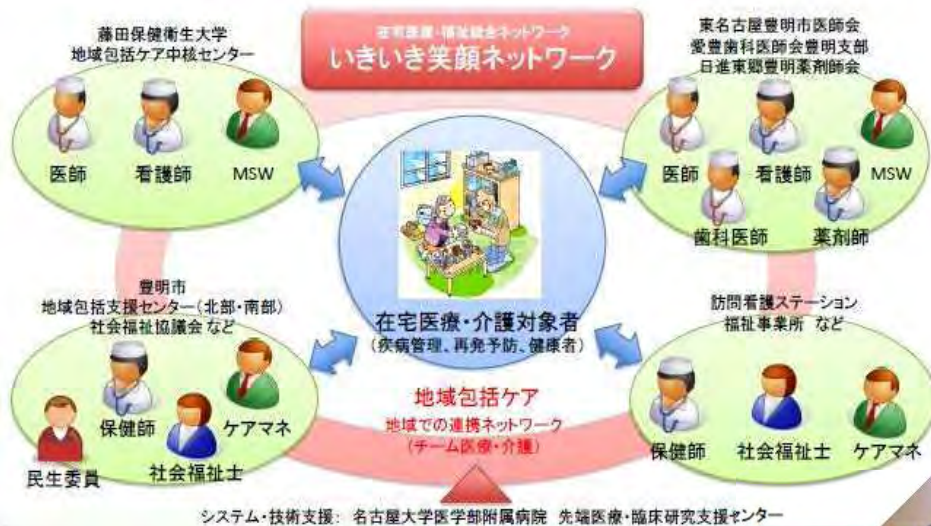


◆ ICT「いきいき笑顔ネットワーク」の活用

ICTを利用した医療福祉統合ネットワーク、介護保険新規申請時に同意書取得取得



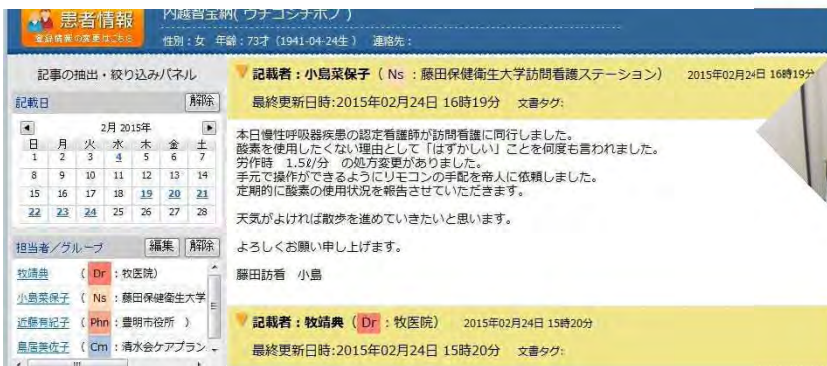
いきいき笑顔ネットワークの利用・登録状況 H28.6現在

患者登録者数 482人
 (参考) 豊明市の介護認定者数 約2,330人
 今までの患者登録記事数 約7,600件



登録医療機関・介護関係機関 143事業所

- ・医師会
- ・歯科医師会
- ・薬剤師会
- ・居宅介護支援事業所
- ・老健施設
- ・藤田保健衛生大学病院
- ・行政・包括
- ・障がい者相談支援センター
- ・デイケア
- ・ヘルパー事業所
- ・訪問看護、訪問リハビリ など



行政が介護保険新規申請時に利用同意を取得しておくことで、ICTを医療介護の「標準ツール」とし、主治医、ケアマネジャー、看護師、リハ職等の情報共有を円滑にし、統合ケアを実現する

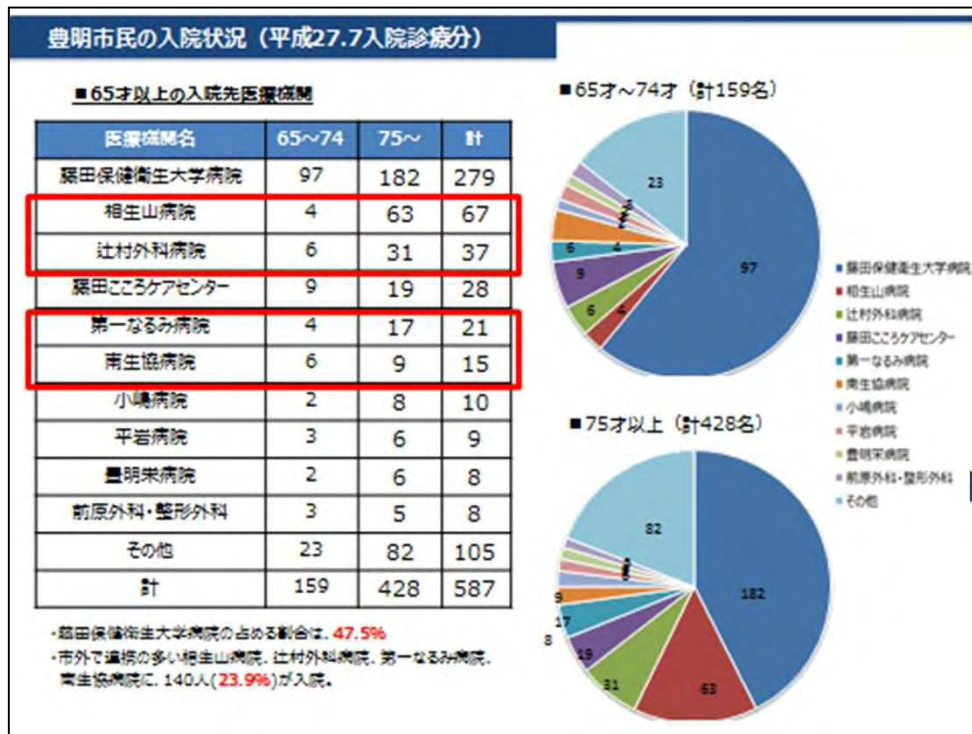
◇ 医療介護人材育成事業 地域の職能団体組織化支援

- 職種ごとの同職種会設立。
- 代表者選出。同職種代表者は会議発言と、同職種会で会議結果報告の役割。
- 同職種共通課題の対策検討、3職種合同研修会開催。



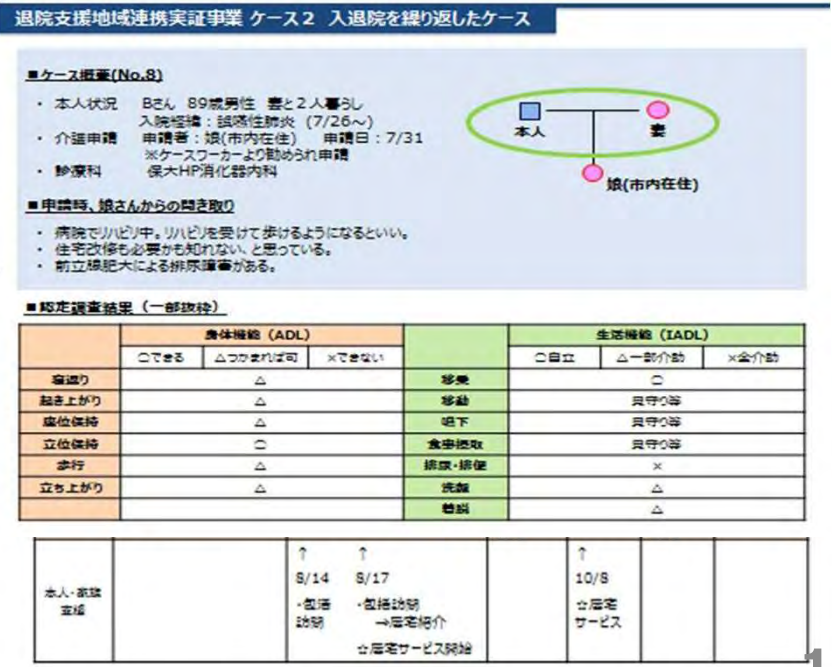
地域の同職種代表者として、出席・発言し、決定事項の拡散

◆ 入退院連携に関する政策研究



国保・後期高齢レセプトの独自集計
市民の入院・転院動向を分析。
 連携すべき医療機関はどこか？

対象（医療機関・診療科目）を絞って連携を進めることが効率的



藤田保健衛生大学病院（急性期病院）
 の入院患者の患者動向を追跡調査
 どこに連携の課題があるか？

在宅支援の不足により再発、再入院を繰り返す実態が浮き彫りに。

